

こんにちは 野々市市議会です



平成30年度予算等の議案を審議	… 2P
議案の議決結果一覧	… 4P
3月定例会一般質問10人が登壇	… 5P
諸報告	… 15P
議会組織変更のお知らせほか	… 16P





除雪計画を見直し、町会への除雪費用の補助額・補助率の引き上げを

仮称「30豪雪を検証する会」を開催して検討していきたい

岩見 博 議員

Q 保育士の処遇改善は子ども、子育て支援法に基づく国、県市の補助事業であり、市として、保育士の待遇改善が確実に行われているか賃金台帳等で確認する考え方。

A 市長●市民からの貴重なご意見を集約し、今後の除雪計画に反映できるように町内会代表者や関係機関を交えた、仮称「30豪雪を検証する会」を開催し、市民の生活に影響を及ぼさないように、道路除雪実施計画の見直しや雪害対応についてしっかりと検討してまいりたい。現状以上の支援拡充に向けても検討したい。

Q 除雪計画、小型除雪機購入補助要綱を見直し、①1次路線、2次路線についてはしっかりと除雪する。②2次路線の1次路線への見直し。③町会で除雪機を購入する場合の補助額・補助率を引き上げる。④町会が業者に頼んで除雪した場合の新たな補助を創設する考えはないか。

A 市長●市民からの貴重なご意見を集約し、今後の除雪計画に反映できるように町内会代表者や関係機関を交えた、仮称「30豪雪を検証する会」を開催し、市民の生活に影響を及ぼさないように、道路除雪実施計画の見直しや雪害対応についてしっかりと検討してまいりたい。現状以上の支援拡充に向けても検討したい。

Q 保育士の確実な処遇改善を賃金台帳等で確認する考え方。

A 健康福祉部長●放課後児童支援員の資格がある方で、県の研修を修了または修了予定の方、経験年数や職に応じて補助基準額が設定されており、31人が対象になる。



JR 野々市駅改札口のICカード読み取り機



一般質問を動画でご覧いただけます。

※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。
PCからは、<https://goo.gl/4eyhbK>

Q 新年度予算に自動車運転免許証自主返納充予算が計上されているが、内容はどうか。

A 市長●「のんキ」の共通回数乗車券5千円分に加え、北陸鉄道のICca（アイカ）3千円分、JR西日本のICca（イコカ）2千円分、計1万円分を支援したいと考えている。

一般質問のページは、各議員の文責により編集されています。

議決結果一覧

平成30年3月定期会

	議案名	議決日	議決結果	○=賛成、×=反対										※議長(早川 彰一)は採決に加わりません。
				五十川員申	北村大助	馬場弘勝	安原透	宮前一夫	西本政之	中村義彦	杉林哲夫	金村彰一	辻雅代	
議案第1号	平成29年度野々市市一般会計補正予算(第5号)について	3月23日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
議案第2号	平成29年度野々市市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)について	3月23日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
議案第3号	平成29年度野々市市介護保険特別会計補正予算(第3号)について	3月23日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
議案第4号	平成30年度野々市市一般会計予算について	3月23日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
議案第5号	平成30年度野々市市国民健康保険特別会計予算について	3月23日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
議案第6号	平成30年度野々市市後期高齢者医療特別会計予算について	3月23日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
議案第7号	平成30年度野々市市介護保険特別会計予算について	3月23日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
議案第8号	平成30年度野々市市水道事業会計予算について	3月23日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
議案第9号	平成30年度野々市市公共下水道事業会計予算について	3月23日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
議案第10号	野々市市部制条例等の一部を改正する条例について	3月23日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
議案第11号	野々市市職員定数条例の一部を改正する条例について	3月23日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
議案第12号	野々市市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	3月23日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
議案第13号	野々市市企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及び活性化のための固定資産税の特例に関する条例の一部を改正する条例について	3月23日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
議案第14号	野々市市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	3月23日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
議案第15号	野々市市地域包括支援センターの人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	3月23日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
議案第16号	野々市市国民健康保険条例の一部を改正する条例について	3月23日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
議案第17号	野々市市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例について	3月23日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
議案第18号	野々市市介護保険条例の一部を改正する条例について	3月23日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
議案第19号	野々市市指定地域密着型サービス事業者等の指定に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	3月23日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
議案第20号	野々市市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例について	3月23日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
議案第21号	野々市市中小企業振興基本条例の一部を改正する条例について	3月23日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
議案第22号	野々市市企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及び活性化に関する法律第10条第1項の規定に基づく基準を定める条例の一部を改正する条例について	3月23日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
議案第23号	野々市市建築関係手数料条例の一部を改正する条例について	3月23日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
議案第24号	野々市市都市公園条例の一部を改正する条例について	3月23日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
議案第25号	野々市市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例について	3月23日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
議案第26号	野々市市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例について	3月23日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
議案第27号	野々市市地域包括支援センター条例を廃止する条例について	3月23日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
議案第28号	野々市市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求ることについて	3月6日	同 意	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○



宮前 一夫 議員

子ども食堂開設を後ろ押しする 「子ども食堂版 開設支援講座」を開催せよ

まずは県内での様々な子ども食堂などに関するイベントの情報を発信していきたいと考えている

Q 本市における子どもの貧困対策について

A 市長 ● 先般会派視察を行ってきた、品川区では区内の子ども食堂のネットワーク化を行っていたが、その大前提として、区内における世帯把握をしっかりとしたアンケート集計、分析をもとに行っており、そのうえで各年代の子ども行政として何をなすべきかを踏まえたうえで様々な子どもへの施策を実行されていた。本市での対応を問う。

A 市長 ● 野々市市子ども・子育て支援事業計画を平成27年3月に策定し、経済的支援としては、児童手当を初め、ひとり親家庭に対する児童扶養手当、中学生までを对象とした医療費助成、学用品費、給食費等の就学援助費の支給などの支援を行っている。また、国の子どもの貧困対策事業を受けて、平成28年度から生活保護世帯の子どもに対し学習教室を33回開催、延べ109人の参加があった。このおかげで、志望する高校に合格できたといったうれしい話も聞いている。その他、ひとり親家庭の小学生に対しては学習だけではなく、親子クッキング教室もあわせ

て開催をし、好評を得ている。子どもの健全育成に向けた今後の支援計画については、野々市市子ども・子育て支援事業計画が平成31年度に終了することから、次回の計画策定作業の折には、毎年行っているP D C Aサイクルによる点検評価を踏まえ、アンケート調査などにおいて子どもの家庭での様子や保護者の就労状況、子どもに必要な食育ニーズ調査などをを行い、次の計画につなげていきたい。

Q 市内における子どもの食事の実態を示せ

A 市長 ● 核家族世帯、単世帯が約9割を占める野々市市の現状。市が把握している子どもの食事の形態についてどう考えているか伺う。

A 市長 ● 小学5年生と中学2年生を対象とした平成29年度体力・運動能力調査によると、本市ではいずれの学年でも夕食を食べていない子どもはないが、朝食について、「食べない」が小学5年生で約0・4%、中学2年生で約1・8%となっている。朝食を食べない本市の小学5年生の割合は、全国、石川県平均より少ないが、中学2年



学校給食センターの小学生向けの給食

生の割合は、全国平均約1・3%、石川県平均約0・9%から見ると多いものとなっている。

Q コミュニティカフェを子ども食堂として活用をさせよ。

A 市長 ● まずは子どもの生活実態、この把握に努め、その上で子ども食堂実施に向けたキーパーソン養成なども検討していくことを検討



一般質問を動画でご覧いただけます。

※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。
PCからは、<https://goo.gl/C3ZoGo>

一般質問のページは、各議員の文責により編集されています。

「企業版ふるさと納税」の実績と今後の自主財源の確保策を示せ

「ガバメントクラウドファンディング」を地域資源発掘や発信に活用できないか平成30年度に検討したい



杉林 敏 議員

Q 企業版ふるさと納税について

A 市長 ● 「学びの杜のいち力レード」を拠点として、豊富な図書館資料と市民学習センターの機能を活かした「賑わい創出による創業マインドの育成プロジェクト」の財源を募るために、平成29年度から平成31年度までの3か年計画の事業で実施している。現時点で71の企業から寄附金の申し出があり、今後の寄附金額は、平成29年度が1,400万円、平成30年度が800万円、平成31年度が800万円を見込んでいる。

Q 寄附金がどのような事業に使われているのか伺う。

A 市長 ● 創業に関心のある方のための創業塾、女性・若年層向けの創業ビジネスセミナーの開催、創業に役立つ図書を集めたコーナーの設置など、「学びの杜のいち力レード」で実施する創業に関する事業や収入の充実に活用している。

Q 自主財源の確保策について

A 市長 ● 自主財源の根幹をなす市税について、コンビニエンスストアやクレジットカードによる決済で納付できるサービスを昨年4月からスタートさせるなど、納付環境の向上や収納体制の強化によって徴収率を上げることに取り組んでいる。

Q 総務省は全国自治体に「ふるさと納税」の集め方として、自治体が具体的な事業を示してインターネット上で出資を募る「クラウドファンディング」の普及や自治体の優良事例などを提示し、ふるさと納税の効果的な活用を後押しする方針を示しているが、総務省が普及を目指している「ガバメントクラウドファンディング」による検討を行う可能性はあるのか伺う。



一般質問を動画でご覧いただけます。

※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。
PCからは、<https://goo.gl/zgBMfo>

総合計画の後期基本計画の中で積極的に取組む事業として掲げており、平成30年度は、野々市市の地域資源の発掘や発信の出資金を募るために、活用できないか検討したいと考えている。

一般質問のページは、各議員の文責により編集されています。



北村 大助 議員

野々市市体育施設整備基本計画の進捗具合を伺う

現在、施設更新や統廃合などを検討する会議を設けて、施設別カルテ作成準備を進めている

A 教育長 まず、既存各体育施設の個別施設計画を策定し、長寿命化を図るもの、統廃合するものなどを整理したうえで、中央公園拡張区域における体育施設整備の

Q スポーツ施設整備の方針について

平成27年10月に策定された本計画の目的と背景について改めて説明を伺う。また、どこの部署が責任を持つ進めていくのか。

A 教育長 本計画は、中央公園及びその西側に拡張を予定している公園区域における体育施設の整備のあり方や、老朽化著しい本市の体育施設の長寿命化修繕や改修のあり方について、検討し、市全域を対象とした体育施設整備の基本計画案を策定することを目的とし、教育委員会が取りまとめたものです。今後、関係各部と協議しながら教育文化部で取り組んでいく。



り方について検討したい。その際、新たな施設を作る場合は、防災機能を備えたものにする必要がある。現在、市役所内部に施設更新や統廃合などを検討する会議を設けて、施設別カルテ作成準備を進めている。今後、施設別カルテに基づき、客観的評価を行い、更新や統廃合・長寿命化等について検討を進めたいたい。

A 市長 平成20年に県内に先駆けて制定し、様々な支援を行ってきました。しかしながら、中小企業の取り巻く環境は、依然として厳しく、特に小規模企業にとっては、経営者の高齢化・販路開拓の取組不足・人材不足など課題になっています。こうした声に応えるため、今回、小規模企業の支援に焦点を当てた改正をするものです。

具体的には、新たな施策として、「小規模事業者販路開拓等支援事業」、「創業者広報活動支援事業」などを実施してまいります。なお、今般、国が平成30年度税制改正に盛り込んでいる中小企業の設備投資に係る固定資産税について、3年間限定で全額免除する「固定資産税特例制度」に積極的に取り組んでまいります。



一般質問を動画でご覧いただけます。

※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。
PCからは、<https://goo.gl/6bT7RW>

一般質問のページは、各議員の文責により編集されています。

雪害に対する共助の取り組みへの支援として、本市の今後の有効な対策は?

除雪機購入の助成見直しや、委託した除雪費の支援などについて、30豪雪を検証する会で検討したい。



安原 透 議員

Q 北陸を襲った記録的な寒波による大雪を踏まえて、市民の共助の取り組み・助け合いが大変重要であることが、今回改めて認識された。今後の本市除雪への取り組み方について、市民協働の取り組みの観点から共助の取り組みへの支援として、本市の今後の有効な対策を伺う。

A 市長 今回の大雪では、市は幹線道路の確保と公共交通の運行を優先に除雪を行ったが、絶え間ない降雪により生活道路の除雪に至るまでは多くの時間を要した。そのような状況の中で、各町内会や各事業者がお隣に声をかけ合うなど、住民同士が助け合いながら除雪に当たっていました。市民の皆様には、改めて感謝を申し上げたい。市民への除雪における共助の支援としては、町内会に向けての除雪機購入の助成見直しや、あるいは町内会が独自に委託した除雪費の支援などについても、30豪雪を検証する会の中でしっかりと検討していくことを考

Q 本市が大きな災害に被災したときには、各町内会の自主防災組織の組織力が、本市の速やかな復旧復興に、大きく影響すると考える。自主防災組織は54町内会中、現在51町内会で結成されていると伺っている。自分の身は自分で守る、もよい備えをしておく等、普段から災害が起きてても避難所に頼らなくて自助・共助に対する意識が大変大切である。防災士の養成とともに、各自主防災隊長のレベルをより高め、強化していくような育成が必要だと考える。第一次総合計画中間見直し、及び地域防災力の強化の観点から、栗市長の見解を伺う。

A 市長 各町内会の自主防災組織活動については、本市の総合防災訓練への参加を初め、自主的に実施をされている防災訓練や研修会などその活動は年々充実をしてきていると感じている。そしてさらには、活動に対する防災士の育成や防災士の資格取得後のスキルアップ研修などを開催し、地域でのリーダーの養成についてバックアップし



雪害除雪

めるために、自主防災組織の強化が何よりも考えているので、今後もさまざまな方法で自主防災組織の支援を行っていきたいと考えている。地域の防災力を高めるために、自主防災組織の強化が何よりも考えているので、今後もさまざまな方法で自主防災組織の支援を行っていきたいと考えている。地域の防災力を高めるために、自主防災組織の強化が何よりも考えているので、今後もさまざまな方法で自主防災組織の支援を行っていきたいと考えている。知識、技能が確実に高まってきている。地域の防災力を高めている。また、各町内会など横の連携も大切だと思っており、拠点避難所ごとに町内会や自主防災組織の役員、防災士、施設の管理者、市職員など関係者を一堂に集め連絡会を開催している。こうした取り組みに

一般質問のページは、各議員の文責により編集されています。

一般質問を動画でご覧いただけます。

※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。
PCからは、<https://goo.gl/7fQAqj>



公立学校の看護師の配置を拡充せよ

一週間当たり二日の配置に拡充する予定である

西本 政之 議員

が、大きな前進だった。本市の医療的ケアが必要な児童が今春、中学校に進学する。中学生となると、保護者には、これまで以上の負担がかかることが予想される。本来なら、看護師が常駐して保護者の付き添いが必要ではない環境でなければならぬと思うが、せめて週に3日程度の配置に拡充できないか。

公立学校の看護師配置の拡充について

石川県教職員多忙化改善推進協議会の取組方針について

A 教育長 会議の整理・総括については、平成29年度の教職員講座数を前年の7割程度に精選し

の簡略化・電子化、③学校訪問の回数・内容の見直し、④研究指定校数の縮減、⑤地域と学校の連携・協働体制づくり、の五項目がある。具体的な取組みを図る。

や県の方針に基づき、速やかに市の教育委員会の方針を定め、実行に移せるものから順次実施していきたい。

A 教育長 既に学校に周知し、平成三十年度当初からできるだけ速やかに進めていけるよう準備をしている。リフレッシュウェイーク期間中は会議や研修は実施しないこと、学校閉校日に部活動は実施しないこととし、徹底したい。

Q 部活動指導における取組みについて
A については、①県内統一の週一日以上の部活動休養日の設定、②部活動指導員を試行的に配置し、効果や課題を検証した上で順次、配置拡大を進める、の二項目である。どういきたい。

地域中心交流拠点施設に計画している 民間商業施設の入居予定者は

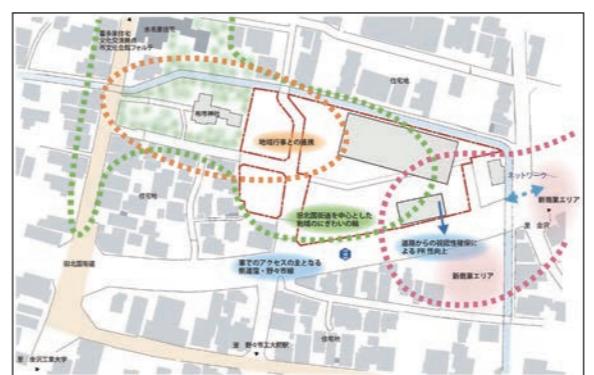
本市観光物産協会と飲食・物販業の テナント企業を予定している

馬場 弘勝 議員

Q 平成31年4月に開館する予定の地域中心交流拠点施設の特徴は。

野々市駅H33ビル
ソフト事業である「**ティリビング創出プロジェクト**」

し、公募によって民間事業者から広く意見や提案を求め、地区内の近隣駐車場との連携も含め、対話を通じて市場性を把握すべきではないか。



コミュニティ・リビング ゾーニングイメージ

一般質問を動画でご覧いただけます。
※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。
PC からは <https://goo.gl/d8nDds>



一般質問のページは、各議員の文責により編集されています。

一般質問を動画でご覧いただけます。
※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。
PCからは <https://goo.gl/QJLq9K>

一般質問のページは、各議員の文責により編集されています。



五十川 員申 議員

雪害用タイムラインを策定せよ

道路除雪実施計画も一種の簡易的タイムライン、
30豪雪を検証する会で検証見直しをする

Q 道路除雪実施計画も一種の簡易的タイムライン、
30豪雪を検証する会で検証見直しをする
A 産業建設部長 ● 気象情報を収集しまして、金沢地方気象台から翌朝までの降雪予想が出ます。その予想に応じて1次路線、歩道除雪、2次路線等々を、毎日夕方5時ごろまでに決定して除雪体制を整えております。

画一的なフォーマットを持つて災害に取り組まれているようには感じられない。ただ、現状発災4日前から、情報収集の体制や準備も含め活動を始められているのは素晴らしい。ある程度事前に決めたフォーマットに則ってやることで、災害後に回せる事でノウハウを蓄積していくことができる。

Q 本市の雪害への対処を伺うと場当たり的に取れるのですが、こういう状況になれば、こういう行動を起こすというものが既にマニュアルであるのか、それとも来たタイミングで対策室にいる人たちで議論をしてどういった行動をとるのかといったように活動してたのか教えてください。

A 産業建設部長 ● 気象情報を収集しまして、金沢地方気象台から翌朝までの降雪予想が出ます。その予想に応じて1次路線、歩道除雪、2次路線等々を、毎日夕方5時ごろまでに決定して除雪体制を整えております。

画一的なフォーマットを持つて災害に取り組まれているようには感じられない。ただ、現状発災4日前から、情報収集の体制や準備も含め活動を始められているのは素晴らしい。ある程度事前に決めたフォーマットに則ってやることで、災害後に回せる事でノウハウを蓄積していくことができる。

地域の除雪に対応する事業者不足が起っている。数年

に一度の雪害の為に十分な扱い手のことは難しい。平成23年に国土交通省が地域維持型契約方式というものを出しているが、これは単年度ではなく複数年にまたがり道路工事、除

雪対策の見直しを図れ
A 産業建設部長 ● 気象情報を収集しまして、金沢地方気象台から翌朝までの降雪予想が出ます。その予想に応じて1次路線、歩道除雪、2次路線等々を、毎日夕方5時ごろまでに決定して除雪体制を整えております。

画一的なフォーマットを持つて災害に取り組まれているようには感じられない。ただ、現状発災4日前から、情報収集の体制や準備も含め活動を始められているのは素晴らしい。ある程度事前に決めたフォーマットに則ってやることで、災害後に回せる事でノウハウを蓄積していくことができる。

画一的なフォーマットを持つて災害に取り組まれているようには感じられない。ただ、現状発災4日前から、情報収集の体制や準備も含め活動を始められているのは素晴らしい。ある程度事前に決めたフォーマットに則ってやることで、災害後に回せる事でノウハウを蓄積していくことができる。



画一的なフォーマットを持つて災害に取り組まれているようには感じられない。ただ、現状発災4日前から、情報収集の体制や準備も含め活動を始められているのは素晴らしい。ある程度事前に決めたフォーマットに則ってやることで、災害後に回せる事でノウハウを蓄積していくことができる。

一般質問を動画でご覧いただけます。

※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。
PCからは、<https://goo.gl/TfFwGV>

一般質問を動画でご覧いただけます。
※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。
PCからは、<https://goo.gl/GF6vf8>

一般質問のページは、各議員の文責により編集されています。

石川で産後ケアセンターなど母子ともに保護できる施設の創設を

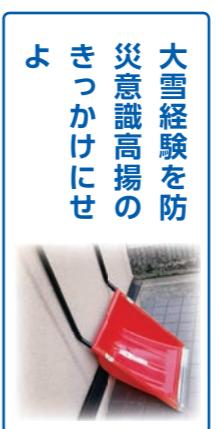
平成29年4月、母子保健法の一部が改正され、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を行う「子育て世代包括支援センター」を平成32年度末までに各市町が設置するよう努めることになりました



大東 和美 議員

Q 市内の空き家や市営住宅を活用し、産後ケアセンターとしてはどうか。また、助産師等の不足により、本市のみで対応が困難であれば石川中央都市圏において、取り組むべき課題として本市から提案してはどうか伺う。

A 市長 ● 産後ケア事業を充実していく上では、保健師や助産師等の人才の育成確保やサービスを提供する施設の確保など、石川中央都市圏の連携事業として実施した方がより効果的・効率的な事業もあり、今後検討したい。



Q 今回の雪害対応及び今後の対策について
A 産業建設部長 ● 2月6日の早朝に雪害対策本部を設置し、道路除雪実施計画に基づく警戒体制に移行して、市の管理するすべての道路において除雪作業に24時間体制で総力上げて対応致しました。幹線道路から順次、生活道路までの除雪を行いました。今回のような断続的な雪害に対する対応としては、これまでの除雪作業に24時間体制で総力上げて対応致しました。幹線道路から順次、生活道路までの除雪を行いました。今回ののような断続的な雪害に対する対応としては、これまでの除雪作業に24時間

Q 市民の声を集約するために、除雪を推進してます。市民の皆様のご協力、町ぐるみのあります。

A 総務部長 ● 新年度早々に「30豪雪を検証する会」を開催する予定。除雪作業中にも様々な意見が寄せられており、まずは市担当部署に寄せられた意見を集約し、検討会において今後の除雪体制に反映できるようにしたいと思います。

Q 市民の自助意識を高めるために、女性委員会を開催し、「女性防災リーダー育成」につなげてはどうか。

A 総務部長 ● 町内会や自主防災組織の皆様とも話し合いながら、本市の女性防災リーダーの育成・拡大について伺はう。

Q 安全な環境を提供してはどうか
A 総務部長 ● 児童生徒及び教職員の現状と今後の取り組みについて伺はう。

(1) 児童生徒及び教職員の現状と今後の取り組みについて伺はう。

（1）東京オリンピックの種目にもなったスケートボードを楽しむ場所として公園の遊歩道など、今あるものを工夫する又は、公園内に施設を設置してはどうう。

三・道路や駐車場で遊ぶ子供たちに安全な環境を提供してはどうか
A 総務部長 ● 町内会や自主防災組織の皆様とも話し合いながら、本市の女性防災リーダーの育成・拡大について伺はう。



一・図書館利用者カードの発行できる範囲を拡大せよ
(1) 川北町にお住まいの方にも図書館利用者カードを発行してはどうか伺う。

二・学校での心肺蘇生教育の普及推進及び突然死ゼロを目指した危機管理体制の整備について
(1) 児童生徒及び教職員の現状と今後の取り組みについて伺はう。

三・道路や駐車場で遊ぶ子供たちに安全な環境を提供してはどうか
A 総務部長 ● 町内会や自主防災組織の皆様とも話し合いながら、本市の女性防災リーダーの育成・拡大について伺はう。



一般質問を動画でご覧いただけます。
※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。
PCからは、<https://goo.gl/TfFwGV>

一般質問を動画でご覧いただけます。
※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。
PCからは、<https://goo.gl/GF6vf8>

一般質問のページは、各議員の文責により編集されています。

議会組織変更のお知らせ

◆議長 早川 彰一
◆副議長 西本 政之

◆議会選出監査委員

大東 和美

◆議会運営委員会

委員長 中村 義彦

副委員長 北村 大助

委員 馬場 弘勝・宮前 一夫・杉林 敏
辻 信行

◆総務産業常任委員会

委員長 北村 大助
副委員長 五十川員申

委員 宮前 一夫
中村 義彦
杉林 敏
辻 信行
岩見 博

◆教育福祉常任委員会

委員長 安原 透
副委員長 尾西 雅代
委員 馬場 弘勝
西本 政之
金村 哲夫
土田 友雄
大東 和美



◆議会広報委員会

委員長 宮前 一夫
副委員長 五十川員申
委員 馬場 弘勝
大東 和美・岩見 博
辻 信行

◆予算決算常任委員会

委員長 宮前 一夫
副委員長 杉林 敏
委員 議員全員（議長を除く）

◆手話言語条例作成委員会

委員長 西本 政之
副委員長 五十川員申
委員 北村 大助・安原 透・大東 和美
岩見 博

◆白山石川医療企業団議会議員

金村 哲夫・杉林 敏・岩見 博

◆白山野々市広域事務組合議会議員

尾西 雅代・西本 政之・中村 義彦

◆石川県後期高齢者医療広域連合議会議員

早川 彰一

◆手取川水防事務組合議会議員

早川 彰一

平成30年6月定例会の日程が決まりました

▼期間 6月7日(木)～
6月22日(金)16日間

▼総務産業常任委員会
19日(火)午前10時から

▼開会 7日(木)午前10時

▼教育福祉常任委員会
19日(火)午後2時から

▼一般質問
14日(木)・15日(金)両日とも

▼閉会 22日(金)

午前9時30分から

午後2時から

▼予算決算常任委員会
18日(月)・21日(木)

両日とも午前10時から

議会傍聴に記名が必要となりました。
議会は全て傍聴できます。
お気軽にお傍聴をお願いします。